

第1号様式（第7条関係）

令和〇年 〇月 〇日

香川県知事 殿

申請者

所在地 〇〇市〇〇町〇—〇

団体名 〇〇を再生する会

代表者の職氏名 会長 〇〇 〇〇

令和5年度香川県魅力ある地域づくり団体育成支援事業補助金交付申請書

標記補助金の交付を受けたいので、香川県魅力ある地域づくり団体育成支援事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

- 1 事業名 〇〇〇〇事業
- 2 補助事業区分 〇〇〇〇支援段階
- 2 補助金交付申請額 金 100,000円

「収支予算書（別紙3）」の「本補助金」の額と一致させてください。

- 3 関係書類
 - (1) 事業計画書（別紙1）
 - (2) 申請団体活動状況調書（別紙2）
 - (3) 収支予算書（別紙3）

別紙1 (交付申請書添付書類)

香川県魅力ある地域づくり団体育成支援事業補助金事業計画書

1	事業名	○○○○事業	■チェック項目:新規事業
2	事業の実施期間	令和5年9月1日 ~ 令和6年2月10日	
3	事業概要	※本記載項目は、採択となればHP等で公表する予定です ※事業目的等を含め事業内容を2~3行目程度でまとめてください。	
4	事業目的	○○地区では、人口が減少しており、地域に雇用の受け皿となる企業もなく、特産品もない。○○地区では、以前、○○の栽培が盛んに行われており、○○の栽培を復活させ、○○を使った新たな加工品を開発し、○○を○○地区の特産品にするなどにより、地域の活性化を図り、○○地区の人口減少の抑制を図る。	
5	事業の内容	(○○畑再生事業) ・事業のこれまでの実施内容 ・事業の実施内容 ・事業の実施箇所 ・事業の実施日数(回数) ・事業の参加者数 ・事業の周知・広報の方法 ・事業の進め方(準備、運営) ・事業の来年度以降の予定	何のためにこの事業を実施するのか、この事業を行う背景には、どのような課題やニーズがあり、これを解決するために、この事業がどのような役割を果たすのかなど、目的・狙い・必要性等について記入してください。
6	事業のポイント	①若者の地元定着又は県外からの移住促進に資すると考えるポイント ○○栽培を復活させ、地域の特産品とすることで、将来的に地域に雇用の場を創出することで、地域の若者の定着を目指す。 ②地域コミュニティの活性化に資すると考えるポイント ○○栽培を復活させ、新たな加工品を開発することにより、地域コミュニティの活性化を図る。 ③地域住民が自主的、主体的に参加すると考えるポイント ○○栽培の参加者数は、○○地区の○割以上が参加する予定であり、ボランティアの参加を図るとともに、大学生等のフィールドワークの場としても活用する。 ④地域資源等を活用したものであると考えるポイント ○○栽培は、○○地区に特有の産物であり、かつては、県内シェアの5割を占めていた。 ⑤継続性、発展性があると見込んでいるポイント 今年度は、○○栽培を復活させることを事業の目的とし、○○年度においては、栽培面積を○㎡まで拡大し、○○年度の早い時期に、新たな加工品の開発を予定している。	
7	事業を実施することにより見込んでいる効果	【事業実施前】 (数値目標)	【事業実施後】 (数値目標)
8	事業実施予定(スケジュール)	・事業の進め方(準備、運営)についての具体的なスケジュールを記載する。	

注1 上欄に記載しきれない場合は、別紙(任意様式)を添付してください。

別紙2 (交付申請書添付書類)

「新たな担い手参画型」における共同事業実施者に関する調書

新たな担い手参画型	共同事業実施者 該当番号：【 ● 】 【 ● 】	
	I 香川県へ移住した者（過去10年以内） II 関係人口（地域外に居住しながら継続的に事業実施地域と関わりを持つ者） III 香川県に在住する40歳未満の者	
	①「共同事業実施者」との具体的な連携方法（連携の工夫）について ・本事業（ex. 地域交流イベント）の実施にあたり、地域住民と窓口・調整役として地域の声の意見集約を行い、申請団体（事業実施主体者）と事業企画に取り組む。また、クリエイターである自身のスキルを生かして、事業広報を行うこととしており、SNS等と用いながら地域住民かつ事業当事者としての目線から、事業過程や成果を地域内外に発信し取組みの訴求効果を高める。 ②事業実施にあたり、「共同事業実施者」と連携することで得られる新たな付加価値や効果について ・移住者である共同事業実施主体者が、移住者目線によって見出した地域の新たな魅力を踏まえた企画（・実施内容）とすることで、これまでの「交流」という色合いが強かった取組みから、地域住民だけでは想定できなかった〇〇といった地域の強みを出すことが可能となり、先述した事業目的の達成が期待できるほか、事業実施者として地域住民との交流が増えることにより、共同事業実施主体者と地域との関係構築にも寄与することで移住定着促進にもつながる。	
	I 香川県へ移住した者	
	(ふりがな) 氏 名	〇〇 〇〇
	<転出地> ※香川県外 <転入地> ※香川県（市町名）	
	〇〇県〇〇市〇〇〇〇 香川県〇〇市〇〇町〇〇	
	<移住した年月日>	
	〇〇年〇〇月〇〇日	
	※移住してからの期間が、令和5年4月1日時点で10年を超えていないか。 （転居日が平成25年4月1日より前となっていないか。）	
II 関係人口（地域外に居住しながら継続的に事業実施地域と関わりを持つ者）		
(ふりがな) 氏 名	(株)〇〇〇〇	
団体名	〇〇市〇〇町〇〇〇〇	
<現住所> ※団体（法人含む）の場合は、所在地		
<地域との“関係”>		
・過去、会社の事業開発において、〇〇事業（※要事業説明）を行い、地域・地域住民との交流の機会を得たことをきっかけに、複数回、当該地域との事業連携や往来を行っている。 ・過去、ワーケーションで来訪し、〇〇といった地域貢献活動への参加や地域人材との交流を深めた。地域滞在において、通常の旅行ではできないような密接な地域交流をしたいとの希望を持ち、その後も継続的に地域への来訪をしている。		
※どのような経緯で香川の地域に関わり合いを持ったのか ※関わり合いの中で、どのように地域に対して興味関心		

I～IIIのいずれか2つを記入してください。
※3つとなる場合は、欄を追加ください。

別紙1に記載のある事業内容を補足するような形で記載ください。

募集要領に記載のあるとおり、身分証等の提出書類に沿った記載内容としてください。

個人としての事業参画も可能です。

過去に行った事業・活動等がございましたら、補足資料等を用いて説明しても構いません。

Ⅲ 香川県に在住する40歳未満の者			
(ふりがな) 氏名	〇〇 〇〇	<年齢>	/
		〇〇 歳	
<現住所>	〇〇市〇〇町〇〇〇〇		

別紙3 (交付申請書添付書類)

申請団体活動状況調査書

(ふりがな) 団 体 名	〇〇を再生する会	代表者 職氏名	会長 〇〇 〇〇
主たる事務所の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇-〇 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
団体の区分	①法人 ②任意団体 (常設 ・ 臨時)	設立年月日 (活動開始年月)	令和3年4月1日 (令和3年4月)
設立目的	〇〇地区における〇〇の栽培を復活させるとともに、〇〇を地区の特産品とすることで、〇〇地区の活性化を図る。		
組織状況	会員数 100人 / 事務局スタッフ 10人 役員の構成 (会長、副会長、事務局長等) 会長 〇〇、副会長 ●●、事務局長 ▲▲ 財政規模 4年度決算額 千円、5年度予算額 千円		
活動内容	〇〇畑再生部会：畑の管理・栽培作業 〇〇畑地域連携部会：ボランティアの募集・対応、大学との連携 加工品開発部会：加工品の研究・試作、販売方法の検討		
主な活動実績	(過去2年間程度) 現地作業日数：15日 (令和3年度)、20日 (令和4年度) 研究・検討会開催：10回 (令和3年度)、15回 (令和4年度)		
担当者	〇〇 〇〇	連絡先	電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail @

注1 ①申請者が法人の場合は、定款及び登記事項証明書を添付してください。
②申請者が任意団体 (法人格を有しない場合) の場合は、規約等を添付してください。

別紙3 (交付申請書添付書類)

令和5年度香川県魅力ある地域づくり団体育成支援事業補助金収支予算書

1 収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
参加費収入	0	
市町補助金等	〇〇〇,〇〇〇	〇〇市〇〇補助金
民間助成金等	〇〇〇,〇〇〇	
自己資金	〇〇〇,〇〇〇	会費
本補助金	100,000	
合計	〇〇〇,〇〇〇	

2 支出

(単位：円)

科目	予算額	備考	
補助対象	消耗品費	〇〇,〇〇〇	文房具、材料費
	印刷製本費	〇〇,〇〇〇	会議資料・チラシ代等
	通信運搬費	〇〇,〇〇〇	郵便代、電話代
	役務費	〇〇,〇〇〇	保険料
	使用料	〇〇,〇〇〇	会議室使用料 (〇回)
	備品購入費	〇〇,〇〇〇	丸ノコ替刃
補助対象外	食糧費	〇〇,〇〇〇	お茶、茶菓子
	工事請負費	〇〇〇,〇〇〇	倉庫建設
合計	〇〇〇,〇〇〇		

注 役務費、使用料及び賃借料などの科目別に記載してください。(経費の項目は、要綱別表1を参考にしてください。)